



長門の話題

Topics

「通鯨唄」引継式

自信を持って大きな声で

古式捕鯨で栄えた通地区に伝わる「通鯨唄」の伝承活動に昭和63年から取り組んでいる通小学校で、3月3日(木)、鯨唄の引継式が行われ、全校児童30人が参加しました。式には、指導にあたった通鯨唄保存会のメンバーも出席し、児童は全員で鯨唄「祝え目出度」「朝のめざめ」をう



▲法被の受け渡し

たいました。

その後、6年生の中谷優希さんと小林優太さんの2人が「これからも自信を持って、大きな声を出してがんばってください」と在校生に法被と太鼓のバチを手渡しました。最後に8人の卒業生に向けて、在校生全員が鯨唄「祝え目出度」を披露しました。



▲初めに卒業生と在校生と一緒に鯨唄を披露

青海島共和国が地域再生大賞優秀賞受賞

もつと地域を元気にしたい

深刻化する地域課題に挑む団体へエールを送るため新聞社などにより設けられた「地域再生大賞」において、青海島共和国が優秀賞を受賞し、2月29日(月)、市長室で報告会が行われました。同団体は現在、青海区・大泊区・大日比区の33人が廃校となった旧青海島小学校を拠



▲青海島共和国のメンバーと大西市長とで記念撮影

点に、地域資源を活用した体験交流活動や体験型教育旅行の受け入れなどを通して、元気な島国づくりに取り組んでいます。濱野達男代表は「今後は青海島地区だけでなく、通地区と協力していくことも大事。『島は一つ』の思いで、もつと地域を元気にしていきたい」と話しました。



▲大西市長に受賞を報告する濱野代表(左)

長門のPeople

出店は、人情味あふれるこのまちで。

新本 浩盛 さん

(串かつ癒酒屋えみもり / 東深川中山区)



熱血！新鮮力

※仕事は

平成27年10月から、市内で串かつ屋を経営しています。大変なことも多いですが、それ以上に楽しさを感じる毎日をお過ごしています。

※起業までの道のりは

高校卒業後、県外の専門学校を経て串かつ屋に就職、その後かつぱう料理店で和食を学び、このたび独立しました。

※休日の過ごし方は

一人でゆっくり温泉につかって、リフレッシュしています。

※長門市の好きなところは

自然豊かで、人情味あふれるところ。さわやか海岸から見る星空も気に入っています。

※今後の目標は

まずは店の名前を知ってもらうこと。またこれまでの経験を生かし、季節に応じた料理を提供していきたいですね。

※最後に一言

重たいイメージのある串かつですが、あっさりとした食べやすさく仕上げていますので、ぜひ一度味わってみてください！



いろいろな職業を体験

ちびなが商店街をつくろう！

今年で11回目を迎える「ちびなが商店街をつくろう！」が2月28日(日)、ルネッサながとアリーナで開催され、飲食関係や雑貨屋、スポーツ用品店、警察や消防、銀行、TV局など、会場に約50の仮想店舗がオープンし、多くの来場者でにぎわいました。参加した児童たちは仮想の



▲クレープ屋で働く児童たち



▲約50の仮想店舗がオープンし、多くの来場者でにぎわった会場

ハローワークに並んで職業を選び、それぞれ仕事内容や接客マナーなどを教わりながら、1店舗あたり1時間の体験を行いました。働いた後は、アルバイト代として仮想通貨「チビ」を受け取り、会場で買い物をしてまわったり、また別の店舗で働いたりしていました。